

平成 22 年度 一般研修事業 【報告書】

平成 23 年 2 月 22 日

財団法人日本私学教育研究所

平成 22 年度一般研修事業について

平成 23 年 2 月 22 日
財団法人日本私学教育研究所・研修係

はじめに

- 平成21年11月に行われた行政刷新会議の「事業仕分け」において、「独立行政法人教員研修センター」が仕分けの対象となり、そこでは、「教員研修センター」のあり方については、「ハード面は廃止すべき、ソフト面は地方でやるべきで国がやる必要はない」との意見が多数出され、結果は「自治体・民間へ移管」とされたことは周知の通りである。
- 一方、私立学校教員の研修については、各都道府県の私学団体が実施している研修会を見ると、研究所で実施しているものと類似している内容のものが多くあり、このまま全国組織でこれらを実施し続けていくことには限界があることを認識した。
- これらのことを考えると、教員対象の研修会は「地方が主体となって実施すべき」という時代の風潮は強く、全国組織として実施すべき研修会の内容を早急に再考する時期に来ていた。
- そこで、平成 22 年の年頭より、懸案だったいわゆる一般研修事業の見直しに着手し、多角的な面から検討を重ねた結果、全国組織として実施する研修会は、「私立学校固有の問題で、全国的なレベルで解決が必要とされている課題の研修に特化すべき」との結論に達した。言い換えれば、全国の私立学校のニーズに対応するナショナルミニマムを満たすものでなければならないということで、これは、新たな研究所の方針である日本私立中学高等学校連合会（以下「中高連」という。）との連携、つまり、中高連の運動方針を理論化し、それを具現化して各学校の教育実践に役立つ指針を示していくことに繋がることになる。
- これを受け、平成 22 年 3 月 9 日の「第 104 回理事会・第 94 回評議員会合同会議」において、これまで長年にわたって中高連の事業方針とは乖離し、「地区別・府県別研修会」と内容等が重複する形で実施してきた教科指導、進路指導及び生徒指導等の「私学教員研修会」に代わり、中央で実施すべき研修会は私立学校固有の問題で「学校管理者の研修」と「教育政策の重要課題についての研修」に特化する方針の下、中高連の事業と連携する形で、教育政策課題毎に必要な部会を設置して実施する「私立学校専門研修会」を新たに立ち上げ、各研修会が連携する形で実施することを決定した。
- その後、研修組織も改編し、各研修会を所管しその企画・運営を行う「専門委員会」の下、本年度の一般研修会は、「私学経営研修会」、「私立学校専門研修会（「教育制度部会」、「教育課程部会」、「法人管理事務運営部会」、「国際教育研究部会」及び「次世代リーダー育成部会」の 5 部会）」並びに「全国私学教育研究集会」の 3 本柱で実施し、所期の目的を達成した（総募集人員 1,250 名に対し総有料参加人員 1,052 名）。
- なお、全ての研修会の運営において、一般財団法人東京私立中学高等学校協会・東京私学教育研究所には多大の協力を仰いだ。関係各位に対し謝意を表する。
- また、「地区別・府県別研修会」については、これまで通り、各地区及び各府県の実情に即した研修内容で実施された。更に、「全国私学教育研究集会」については、旧来の運営方式の最後の大会として長崎県私立中学高等学校協会が中心となって実施され、次年度の群馬大会より、新たな方針の下に実施する。

【参考資料】

平成22年度一般研修会実施一覧

財団法人日本私学教育研究所・一般研修係

全国私学教育研究集会

名称	会期	開催地	会場	研究目標	募集人員	参加人員
第58回全国私学教育研究集会長崎大会	10月14日(木)～15日(金)	長崎県・佐世保市	ウインズ佐世保・ハウステニス	時代を創造する人材の育成をめざして～私学教育の挑戦～	700	621

私学経営研修会

名称	会期	開催地	会場	研究のねらい	募集人員	参加人員
私学経営研修会	6月3日(木)～4日(金)	宮城県・仙台市	仙台ガーデンパレス	政策転換期を拓く私学経営と教育	150	143

私立学校専門研修会

名称	会期	開催地	会場	研究のねらい	募集人員	参加人員	
私立学校専門研修会	教育制度部会	10月29日(金)	東京都・千代田区	アルカディア市ヶ谷	教育制度改革の動向と私学の課題・展望	150	74
	教育課程部会	11月2日(火)	東京都・千代田区	アルカディア市ヶ谷	新学習指導要領と私学の理念	100	59
	法人管理事務運営部会	8月27日(金)	東京都・千代田区	アルカディア市ヶ谷	活力ある学校組織運営に求められる管理事務職員の使命と役割	50	60
	国際教育研究部会	9月10日(金)	東京都・千代田区	九段センタービル	グローバル化の中の国際教育～私学教育の現状と展望～	50	48
	次世代リーダー育成部会	11月5日(金)	東京都・千代田区外	アルカディア市ヶ谷外	私立学校の未来を担うリーダーの資質能力とその育成	50	47
計					400	288	

-				募集人員	参加人員
合計				1,250	1,052

(注)参加人員は有料参加人員

私立中学高等学校の教職員の皆様へ

日本私学教育研究所の研修会が変わります！

～平成22年度より、財団法人日本私学教育研究所が主催する一般研修会がリニューアルされます～

これまでの教科教育に係る研修会に代わって、日本私立中学高等学校連合会との連携の下、私立学校固有の問題で①喫緊の重要課題を扱う研修会、②継続的に検討が必要な課題を扱う研修会、③高研修会で扱った課題の研究を更に深化させそれを全国に発信する研修会、以上3つの研修会を全国的なレベルで解決が必要とされている課題に特化した内容で実施します。

下記の両研修会で扱った課題の研究を更に深化させそれを全国に発信する研修会

全国私学教育研究集会（第58回長崎大会）

～時代を創造する人材の育成をめざして～私学教育の挑戦～

- 会 期：平成22年10月14日(木)・15日(金)
- 会 場：ウインズ佐世保(全体会)、ハウステニス(部会)[長崎県佐世保市]
- 募集人員：700名
- 部 会：①私学経営部会(200名) ②教育課程部会(100名) ③生徒指導部会(90名) ④進路指導部会(150名) ⑤国際理解教育部会(80名) ⑥特色教育部会(80名)

喫緊の重要課題を扱う研修会

私学経営研修会

～政策転換期を拓く私学経営と教育～

- 会 期：平成22年6月3日(木)・4日(金)
- 会 場：仙台ガーデンパレス[宮城県仙台市]
- 募集人員：150名
- 内 容：私学教育を「特色教育」、「生徒募集」、「教員育成」、「学校経営管理」及び「高校無償化」の5つの視点から考察する

継続的に検討が必要な課題を扱う研修会

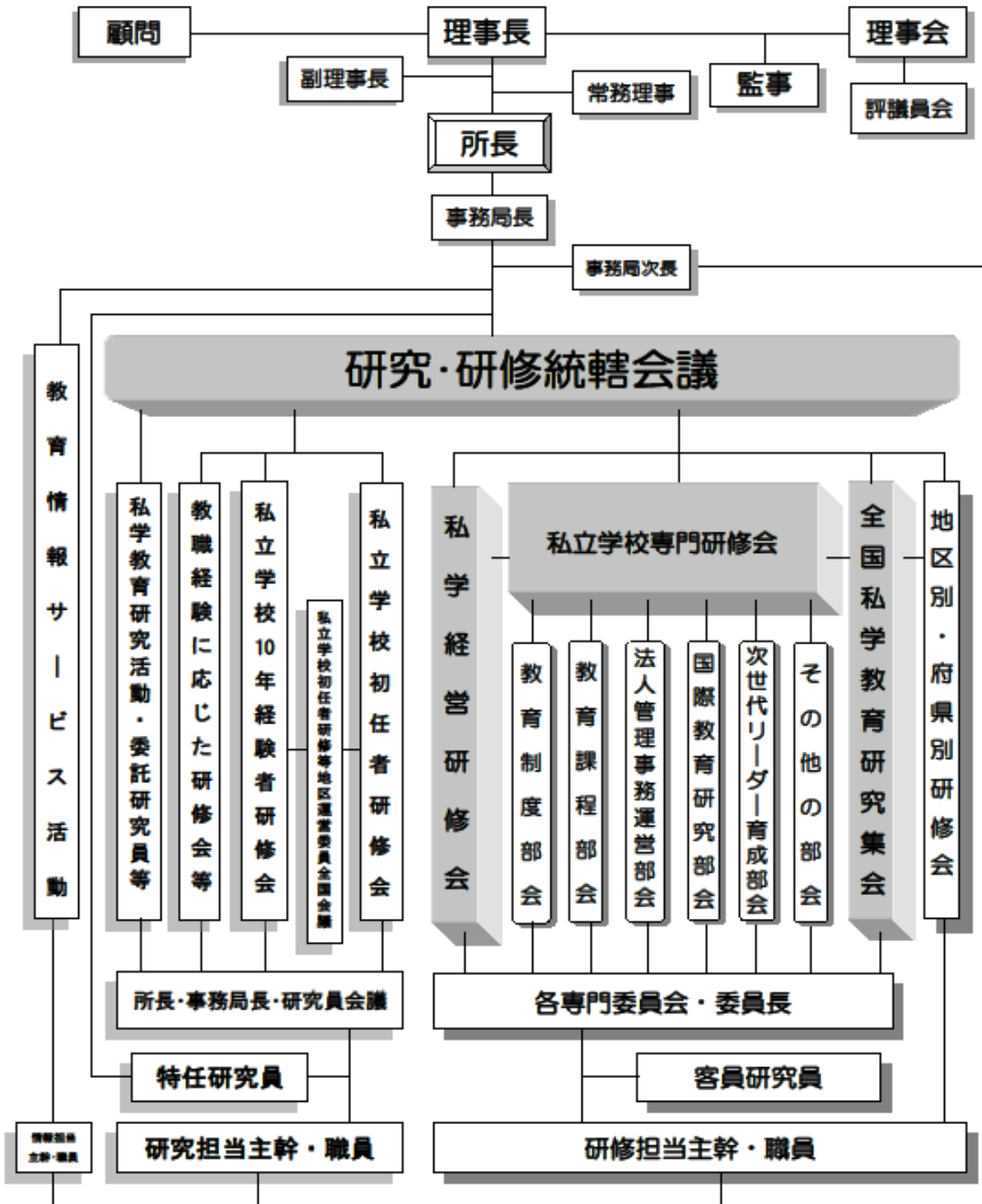
私立学校専門研修会

※課題毎に部会を設置して実施します

- ★教育制度部会～教育制度改革の動向と私学の課題・展望～ ○会期：平成22年10月29日(金) ○会場：アルカディア市ヶ谷[東京都千代田区] ○募集人員：150名
- ★教育課程部会～新学習指導要領と私学の理念～ ○会期：平成22年11月2日(火) ○会場：アルカディア市ヶ谷[東京都千代田区] ○募集人員：100名
- ★法人管理事務運営部会～活力ある学校組織運営に求められる管理事務職員の使命と役割～ ○会期：平成22年8月27日(金) ○会場：アルカディア市ヶ谷[東京都千代田区] ○募集人員：50名
- ★国際教育研究部会～グローバル化の中の国際教育～私学教育の現状と展望～ ○会期：平成22年9月10日(金) ○会場：九段センタービル[東京都千代田区] ○募集人員：50名
- ★次世代リーダー育成部会～私立学校の未来を担うリーダーの資質能力とその育成～ ○会期：平成22年11月5日(金) ○会場：アルカディア市ヶ谷[東京都千代田区] 外 ○募集人員：50名

連携

財団法人日本私学教育研究所の新たな組織のイメージ



平成 22 年度
一般研修事業の業務分掌（専門委員会）

財団法人日本私学教育研究所

専門委員会名	専門委員長	副専門委員長	専門委員	専門委員	専門委員	臨時委員	臨時委員	客員研究員
私学経営	實吉幹夫 <small>(東京女子学園中高)</small>	鈴木康之 <small>(水戸女子高)</small>	長塚篤夫 <small>(順天中高)</small>	木内秀樹 <small>(東京成徳大学中高)</small>	—	松良千廣 <small>(常盤木学園高)</small>	熊見一郎 <small>(神戸星城高)</small>	—
教育制度	長塚篤夫 <small>(順天中高)</small>	—	實吉幹夫 <small>(東京女子学園中高)</small>	真城義彦 <small>(大谷中高)</small>	新田光之助 <small>(筑陽学園中高)</small>	—	—	野原 明 <small>(文化女子大学)</small>
教育課程	清水哲雄 <small>(開成学園女子中高)</small>	—	助川幸彦 <small>(芝中高)</small>	山本与志春 <small>(青山学院中)</small>	大多和聡宏 <small>(開星中高)</small>	—	—	〔未定〕
法人管理事務運営	工藤誠一 <small>(聖光学院中高)</small>	—	森本純生 <small>(高崎交野大学附属高)</small>	正村幸雄 <small>(加治木女子高)</small>	富本道宣 <small>(基本教育研究所)</small>	—	—	〔未定〕
国際教育研究	大羽克弘 <small>(千葉英和高)</small>	—	平方邦行 <small>(聖学院中高)</small>	須藤 勉 <small>(東京学園高)</small>	山中幸平 <small>(如水館中高)</small>	—	—	〔未定〕
次世代リーダー育成	木内秀樹 <small>(東京成徳大学中高)</small>	—	近藤彰郎 <small>(八雲学園中高)</small>	山中幸平 <small>(如水館中高)</small>	徳野光博 <small>(東海学園 東海総合連中)</small>	—	—	—

〔敬称略〕

平成22年度事務分掌

事務局長 鈴木秀一

主 幹 川本芳久（総括）

主 査 西沢紀子（担当：私学経営／教育制度／次世代リーダー育成）

主 査 田淵輝夫（担当：教育課程／国際教育研究／全国集会）

主 査 福島香代（担当：法人管理事務運営／全国集会／地区別・府県別）